

茨城県の養鶏場で、**国内 41 例目となる高病原性鳥インフルエンザ (疑似患畜) が発生**しました。概要は下記のとおりです。

1. 発生農場の概要

所在地：茨城県城里町
飼養状況：採卵鶏 約 84 万羽

茨城県では
今シーズン初の発生

2. 経緯

2月1日：死亡鶏が増加した旨の通報を受け、県が立入検査を実施
同日、インフルエンザ簡易検査を実施し陽性
2月2日：遺伝子検査を実施した結果、H5亜型を確認し、疑似患畜決定

~~今シーズンの鳥インフルエンザウイルスの特徴~~

★今シーズンは農場周辺のあちこちに多量のウイルスが存在！



でも

ウイルス量を**一定量以下まで減らせば感染を防ぐことが可能**

徹底的な消毒で、渡り鳥の北帰行(5月頃)までを乗り切りましょう！！

★今シーズンのウイルスは感染してから**死亡するまでの期間が長い**傾向にあるため、鶏の症状に注意を払う必要があります



こんな症状が見えたら、すぐに家保に連絡してください



飼養家さんに異常を認めたら、すぐに家畜保健衛生所に連絡してください！

最上家畜保健衛生所 TEL：0233-29-1357